



「ヒマラヤは高温化になっている」と説明する三浦雄一郎さん。20日、橿原市小栗町のかしはら万葉ホール

三浦雄一郎さん

ヒマラヤは危機的

橿原で講演 地球“高温化”に警鐘

第6回「近畿の環境団体情報交流会」(エコネット近畿など主催、奈良新聞社など後援)が20日、橿原市小栗町のかしはら万葉ホールで開かれ、エベレスト最高峰登頂者でブ

ロスキーヤーの三浦雄一郎さん(78)の講演があった。セブナイイレブンみどりの基金が支援するエコネット近畿が、近畿2府4県の環境にかかわる市民や団体との

交流を図ろうと毎年この時期に開催。150人が参加した。交流会では三浦さんが「エベレストから見

る地球」をテーマに基調講演。70歳を過ぎてからエ

ベレストに2度登頂した三浦さんは「ヒマラヤは温暖化ではなく、高温化になっている」と厳しい現状を説明した。

三浦さんは「ヒマラヤの水河がここ数年で解け始めており、危機的状況にある」と指摘し、「このままでは大洪水が起きて砂漠化も進んでしまう」と警鐘を鳴らした。